

みずほCustomer Desk Report 2025/10/10 号(As of 2025/10/09)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	152.70
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	152.73	1.1629	177.46	1.3400	0.6584
SYD-NY High	153.23	1.1648	177.92	1.3417	0.6612
SYD-NY Low	152.11	1.1543	176.81	1.3280	0.6540
NY 5:00 PM	153.09	1.1564	177.01	1.3315	0.6556
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,358.42	▲ 243.36	日本2年債	0.9300%	0.0000%
NASDAQ	23,024.63	▲ 18.75	日本10年債	1.6900%	0.0000%
S&P	6,735.11	▲ 18.61	米国2年債	3.5958%	0.0126%
日経平均	48,580.44	845.45	米国5年債	3.7351%	0.0192%
TOPIX	3,257.77	22.11	米国10年債	4.1413%	0.0194%
シカゴ日経先物	48,745.00	530.00	独10年債	2.7035%	0.0269%
ロンドンFT	9,509.40	▲ 39.47	英10年債	4.7460%	0.0345%
DAX	24,611.25	14.12	豪10年債	4.3500%	▲0.0160%
ハンセン指数	26,752.59	▲ 76.87	USDJPY 1M Vol	9.72%	0.03%
上海総合	3,933.97	51.20	USDJPY 3M Vol	9.61%	0.07%
NY金	3,972.60	▲ 97.90	USDJPY 6M Vol	9.77%	0.12%
WTI	61.51	▲ 1.04	USDJPY 1M 25RR	▲0.15%	Yen Call Over
CRB指数	299.33	▲ 2.79	EURJPY 3M Vol	8.35%	0.08%
ドルインデックス	99.40	0.48	EURJPY 6M Vol	8.67%	0.10%

東京	東京時間のドル円は152.73レベルでオープン。昨日までの一方的な円売りの流れは一巡し、仲値後には一時152.41まで下落する場面がみられた。もっとも、本邦財政拡張懸念や日銀の利上げ期待の後退が意識されるなか、152円前半では押し目を拾われ、その後は152円台後半での小動きが続いた。引けにかけてはドル買いフローがみられたことで、ドル円は一時153.04まで上昇した後、153.00レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、153.00レベルでオープン。本日もドル堅調だったが、ドル円については高値警戒感もあってか153円を挟んだもみ合い。一時153.22まで上昇するも、結局152.78レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は朝方伝わった高市総裁の行き過ぎた円安を誘発するつもりはないとの発言を受け一旦152.11まで反落するが、その後は押し目買いに反転上昇し、153.23まで戻す。午後はバーFRB理事のFedは政策の調整には慎重であるべきとの発言が伝わるが、大きな動きには繋がらず、153.10付近での推移が続き、153.09レベルでクローズした。一方、ユーロドルは、ドルが徐々に買われる動きに上値を切り下げ2ヵ月ぶりのレベルである1.1543まで反落し、1.1564レベルでクローズした。

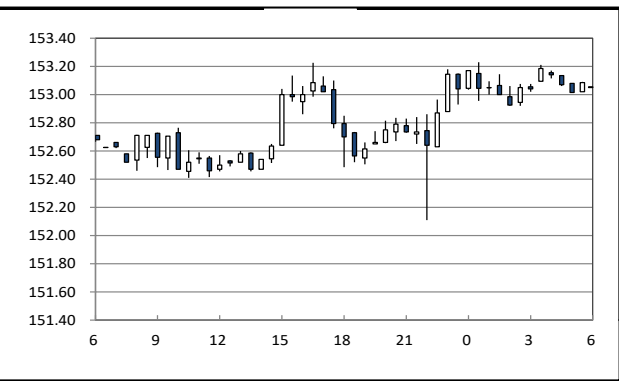
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月9日	18:30	米 ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁	今年中の利下げを支持する	
	22:10	日 高市自民党総裁	行き過ぎた円安を誘発するつもりはない	
10月10日	04:45	米 バーFRB理事 講演	政策の調整には慎重であるべき	

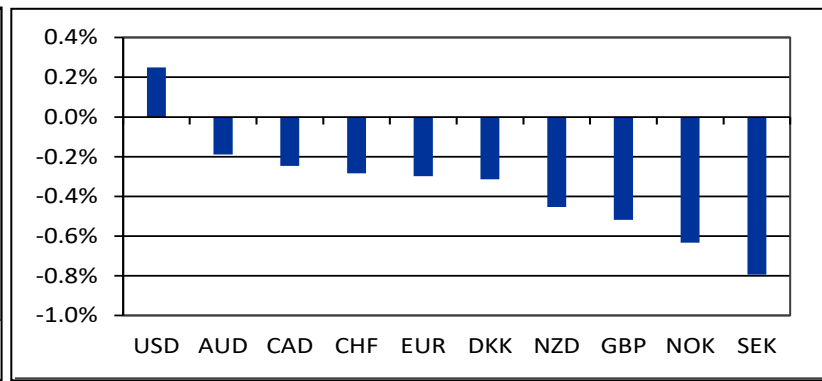
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月10日	10:40	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	10月 54.0	55.1
10月13日	00:00	中 輸出(前年比)	9月 6.6%	4.4%
	00:00	中 輸入(前年比)	9月 1.9%	1.3%
	00:00	中 貿易収支	9月 \$98.96b	\$102.33b

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	152.50-154.00	1.1500-1.1600	176.00-178.50

【マーケット・インプレッション】

今週の値動きとして東京時間日中は本邦勢からの円買いフローもあり、上値が抑えられやすい地合いが続く一方、海外時間入りにかけては投機的な動きを中心に一段高に進行する場面が目立つ。昨日は高市総裁の「行き過ぎた円安を誘発するつもりはない」との発言に短期的に円高に振れる場面もあったが、すぐに押し目買いが入る状況からも一段の円安を見ている参加者が多い印象。本日は米9月ミシガン大学消費者マインドの発表が予定されている。米政府閉鎖の影響を受け米国のハードデータが公表されない状況が続く中、通常時よりも同指標に対して市場の反応が大きくなる可能性があることには留意する必要があるが、方向性を決めるとまではいかないだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。